



令和6年10月14日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和6年10月11日（金）午後5時頃、海上自衛隊は、沖ノ鳥島（東京都）の北東約400kmの海域において、同海域を西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「104」）、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「117」）、ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「547」）、フチ級補給艦（艦番号「889」）及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻（艦番号「548」及び「564」）の計6隻を確認した。

その後、13日（日）に、当該中国海軍艦艇4隻は沖大東島（沖縄県）の南約130kmの海域を西進し、14日（月）に、沖縄本島の南約370kmの海域を西進したことを確認した。

また、13日（日）に、当該ロシア海軍艦艇2隻は沖大東島の南西約70kmの海域を北西進し、14日（月）に、沖縄本島と宮古島（沖縄県）との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、当該中国海軍艦艇4隻は、9月7日（土）から8日（日）にかけて、対馬海峡を北東進した後、同月23日（月）に宗谷海峡を東進したものと同一である。

また、当該ロシア海軍艦艇2隻は、9月23日（月）に宗谷海峡を東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第2護衛隊所属「あさひ」（佐世保）、第4護衛隊所属「さざなみ」（呉）、第13護衛隊所属「じんつう」（佐世保）、第15護衛隊所属「おおよど」（大湊）、第1航空群所属「P-1」（鹿屋）、第4航空群所属「P-1」（厚木）、第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０４」）



中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１１７」）



中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「５４７」）



中国海軍フチ級補給艦（艦番号「８８９」）



ロシア海軍ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「548」）



ロシア海軍ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「564」）



行 動 概 要

